

10. 2022年度日本数学会賞建部賢弘賞の授賞について

第27回にあたる本賞の2022年度授賞者の推薦募集は、会報183号で行いました（「数学通信」第26巻第3号）。受賞者と業績は次の通りです。（五十音順、敬称略、所属は受賞時点のものです。）

特別賞

岩木耕平（東大数理 准教授）：完全 WKB 解析，
クラスター代数，パンルヴェ方程式および位相的漸化式の研究

藤原和将（名大多元数理 助教）：非線型分散
方程式の調和解析的研究

松井紘樹（徳島大社会産業理工 講師）：三角
幾何学とその可換環論および代数幾何
学への応用

松澤陽介（立教大理 助教）：ディオファント
ス幾何と数論力学系

奨励賞

数川大輔（九大数理 助教）：測度の集中現象
に基づいた測度距離空間の収束理論

金城翼（東大数理 博士後期課程）：コホモロ
ジータ的 Donaldson-Thomas 不変量の研究

勝呂剛志（京大数理研 研究員）：非局所的
非線形偏微分方程式のエントロピー汎関
数と一様局所空間における特異極限

難波隆弥（静岡大学術院 講師）：ベキ零被覆
グラフ上のランダムウォークの極限定
理に関する研究

森迪也（理研数理創造プログラム 基礎科学
特別研究員）：作用素環論における保存
問題の研究

吉川翔（理研数理創造プログラム 基礎科学
特別研究員）：偏極自己準同型を持つ代
数多様体と混標数の極小モデル理論の
研究